



あなんカルチャー

■ ホワイエコンサート～薫る箏の音～



陽射しあふれるホワイエで、土曜の午後のひと時を音楽とお茶でおくつろぎください。

日時 7月8日(土) 14:00開演
場所 文化会館 ホワイエ
出演者 遠藤綾子、多田英治
曲目 六段の調、百花譜ほか
入場料 500円(ワンドリンク付き)
※電話予約可能。
※小学生未満は入場無料です。
※仲良しチケット(2人以上:1人につき400円は前売りのみの取扱いです)
問い合わせ 文化会館「ホワイエコンサート」係
(☎23-5599)へ

■ ウミガメ上陸に関するお願い

阿南市では「阿南市ウミガメ保護条例」に基づき、ウミガメ保護に努めています。また、阿南市内の海岸に上陸するウミガメの頭数調査を毎年実施しています。ウミガメの上陸または足跡が確認された場合は、文化振興課までご連絡ください。
問い合わせ 文化振興課 (☎22-1798)へ

■ 音楽絵巻 竹取物語



なじみ深い日本古典「竹取物語」。物語のために作曲された音楽をハープとファゴットのしらべに乗せ、朗読とともにお届けします。ヨーロッパ各地で好評を博した松岡貴史作曲「竹取物語」日本初演です。

日時 7月30日(日) 13:30開演(開場13:00)
場所 コスモホール(情報文化センター)
朗読 松岡貴史
演奏 松村衣里(ハープ)
中川日出鷹(ファゴット)
入場料 全席自由
一般 前売り2,000円(当日2,500円)
学生 前売り・当日 1,500円
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※無料託児室を開設します。(10カ月～8歳まで)ご希望の方は1週間前までにお申し込みください。(託児申込受付☎23-5599)
チケット販売場所 情報文化センター、文化会館、黒崎楽器(阿南店)、平惣書店ほか
問い合わせ 文化会館「竹取物語」係
(☎23-5599)へ

■ 北條民雄文学賞受賞作品集について

北條民雄文学賞受賞作品集を、市内図書館、公民館、県立図書館、県内の市町村の図書館、県民サービスセンター(県庁1階)、県立文学書道館で読むことができます。また、購入希望の方は1冊500円で販売しますので、文化振興課へお越しください。
問い合わせ 文化振興課 (☎22-1798)へ

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯浅良幸

阿波の藩札(十七)

藩札目付等の解任

明治新政府の成立によって旧幕時代の地方役人は解任された。明治四(一八七二)年三月の布告によると次の役職名が列記されている。

大庄屋、同御用代・与頭、同助役御用代・庄屋、同助役御用代・年寄、同御用代・郷目付、五人与、御年貢取立役、空地下調役、砂糖並銀立役、銀札目付。

阿波では大庄屋を与頭庄屋という。与頭庄屋の下に若干人の庄屋(肝煎)が置かれた。庄屋は御蔵地(藩直轄

地)、肝煎は藩士の所領に置かれた。庄屋・肝煎の身分は百姓である。

(一) 庄屋(肝煎)の下に「五人与」が置かれた。五人与とあるが、二、三人の場合が多い。庄屋を補佐した五人与と別に五人組がある。
(二) 「五人組」は隣保制度であり数人の百姓を一組とし、納税、治安等、生活全般にわたって連帯責任とした。行政組織の最下単位で、互いを監視させる面が強い。庄屋の中で名字のない者もいた。幕末になると庄屋・肝煎に名字を許される者が多くなった。一方、藩の収入増のため献金により庄屋のみならず百姓・町人にも名字・帯刀を許した。

徳島藩では享保十五(一七三〇)年十一月十九日、金銀銭の外藩札の使用を命じた。しかし、藩札が普及するまで銀五匁以下では銀貨に藩札を混用してもよいとした。十二月一日以降は原則として藩札使用を命じた。が、札遣いを一挙に実施すると混乱が生じるので経過措置を講じた。つまり、十一月いっぱい、五匁までの支払いに限り銀貨と藩札を混用することを認めた。

なお、十二月一日から当分の間、一匁以下の支払について藩札と混用使用を認めた。

さらに十一月九日から堀裏銀札場にて札の売出しと引換えを行う準備を進め、同十九日から公に通用させた。

このころ、堀裏銀札場新築のため仮役所を通町三丁目に置いた。内町天満屋助六方にも置いた。
発行高

明治三(一八七〇)年二月、大蔵省への届出の阿波藩札の発行高(享保十五年から明治二年まで)は次のとおりである。
一 十二万七千五百一貫百二十八匁内
十萬一千六百九十一貫四十二匁一匁札
同 一千二百四十三貫四百七十七匁五分札
同 一千四百七十七貫七百八十一匁四分 三分札
同 一千三百四十四貫九百七十七匁六分 二分札

一 一万八千七百七十三貫七百五十目一貫文札

一 三千三百三十貫 五百文札

図象および製造方法

阿波藩札を大別すると

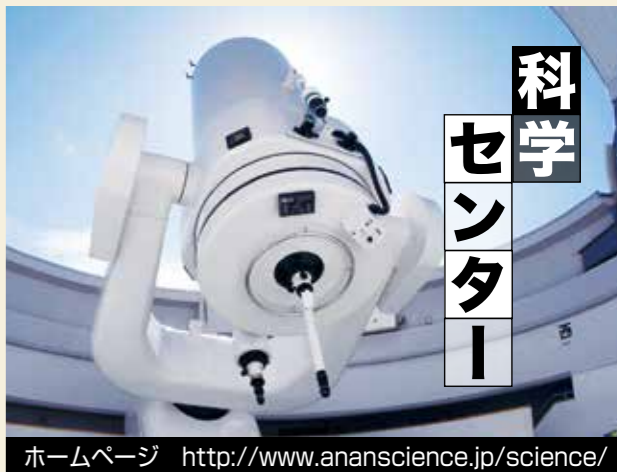
延宝札(魚屋、寺沢)二分、三分、五分、一匁、三匁、五匁の六種
網干屋札(魚屋、網干屋)二分、三分、五分、一匁、三匁、五匁の六種

両面札(魚屋、寺沢)二分、三分、五分、一匁、三匁、五匁の六種
享保新札(魚屋、寺沢)二分、三分、五分、一匁の四種

明治札(魚屋、寺沢)五百文、一貫文の二種

参考 湯浅良幸著『阿波貨幣史』(続く)

科学センター



ホームページ <http://www.ananscience.jp/science/>

サマーサイエンススクール

(有料・要申込)

3日間かけて、実験や工作、昆虫や植物の標本作りを行います。夏休みの宿題にもピッタリです。なお、2日目、3日目は希望により植物・昆虫の2つのコースに分かれて活動します。

日程 「植物・昆虫コース共通」7月29日(土)、30日(日)【昆虫コース3日目】8月19日(土)【植物コース3日目】8月20日(日)それぞれ午前9時～午後4時
対象 3日間とも参加できる小学3年～中学生
定員 50人

参加料 【植物コース】2000円
【昆虫コース】2500円

参加方法 市内小中学校を通じて配布される所定の申込書またはホームページから申し込み。なお、募集は7月1日(土)から開始し、先着順で受付、定員に達し次第締め切り。(最終締め切り7月21日(金)必着)

デジカメで土星を撮ろう

(有料・要申込)

天文館の大型望遠鏡を使って、美しい土星を撮っていただきます。

日時 7月23日(日) 午後7時30分～9時30分
対象 デジカメをお持ちで、カメラの基本操作ができる方

定員 30人(定員に達し次第締切)
参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料

参加方法 電話またはホームページから申し込み。7月1日(土)より受付開始。
※参加される際には、デジカメをご持参ください。(携帯やスマートフォンは不可)

夏休み星空教室(有料・要申込)

星座早見盤を作り、夏の大三角を観察します。小学4年で学習する内容にあわせて行います。

日時 8月4日(金)、20日(日) 午後7時～9時30分
対象 小学3年～6年生

定員 それぞれ親子20組40人(定員に達し次第締切)
参加料 200円(保護者は無料)

参加方法 電話またはホームページから申し込み。(7月21日(金)より受付開始)

問い合わせ 科学センター

(☎42-1600)へ

7月の休館日
3日(月)、10日(月)、18日(火)、24日(月)、31日(月)